

オーストラリアのエッセンスが3分で分かる

清水の

# 豪援隊かわら版



清水ヒデキ

豪援隊長

弁護士・移民コンサルタント  
(MARN: 9900985)

「オーストラリアから日本を援けよう」と豪援隊発足。16歳に単身オーストラリアに留学。その後ボンド大学卒業後、QLD州弁護士資格取得。長年に渡り、日本人ならびに日系企業、世界各国のクライアントのコンサルタント業務に従事。

## ＜今月の一言＞「寒い日は鍋がいいねえ！」

清水です。毎朝起きるのがつらくなってくる今日この頃。先日はお客さんと鍋を囲む機会があり、その際に娘が言った一言です。オーストラリア生まれ育ったのに、日本人の心を持っているのかなあと、ふと思いました。その日はチーズと味噌をミックスした和洋折衷のシーフード鍋でしたが、また皆さんもお勧めの鍋レシピあれば是非教えてください。

## ＜今月の視点＞

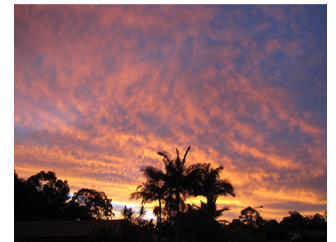
先月10日にオーストラリア国家予算案の発表があり、それに伴い来年度以降の移民政策に関する発表がありました。

基本的には好況を続ける資源業界で働ける人不足解消のために、業界の声に応え、政府が仕方なく移民数を増やした(今年度 168,700 人から 185,000 人)という観は否めません。そのため、ビザの取得がしやすくなるとは言え、やはり優遇されるのは地方で働く資源業界への人材に限定されてきてしまいます。(現実問題、地方で働いた方がビザが取りやすいとは言え、地方には仕事も少ないというのが現実で、人材不足が叫ばれているのはあくまでも資源業界が中心である点にあります。)あと地方に労働者を回すことで、移民局のコストが削減される仕組みにもなっているため、歳出削減を迫られている政府にとっては、これも使わざる負えない手といえます。

457のビジネスビザに関しても、今後は資源業界による技術者の雇用が多くなるにつれ、自然と増えることが予測されます。そして、457から永住権へのという申請者がますます増えることになりそうです。2008年には315,700人のサブクラス457ビザにおける労働者があったのですが、現在はその半分くらいで、来年度の目処としても185,800人となっていますので、現行の457ビザの条件をそれほど変える予定はないと見て良いでしょう。そして、現在3ヶ月近い、457ビザの審査期間から2週間くらいで取得できるようにプロセスをしていくことにもなっていくそうですので、そういった意味では今後の申請者の方には良い知らせだといえますが、エンジニアまたは建築業界に関係する方以外はあまり影響はないようです。全体として中国からの需要にかなり依存している予算案のため、「他人頼み」予算であることは否めません。



アランデルの家の中から見えるカンガルー達です。ほとんど毎日、来ますよ！



2011年3月に撮影したパークウッドの空です。とても綺麗なので、思わず撮影してみました！

## ※お知らせ

1. 6月21日に東京でオーストラリア移住緊急セミナー開催。お問い合わせは下記連絡先から。
2. 名古屋・愛知県人会発足。「たまにやーおなじとこからきたもんばっかで、どっか集まって、八十日目ちょっとしゃべろまい。」ということで、名古屋・愛知県人会発足です。単なるお茶のみ、座談会ですが名古屋弁、三河弁しゃべりたくてうずうずしている方、日ごろの鬱憤を晴らしましょう。参加ご希望の方は下記連絡先から、または幹事のサーフショップ「レトリック」のカズ(0422-077-437)までご連絡ください。老若男女問わず。他都道府県からの方も歓迎、しかし赤味噌好きで、冷やし中華にはマヨネーズ、とんかつには味噌ダレというのが入会条件です。うみやあ、うみやあ。
3. サウスポートのイミグレーションオフィスが6月30日でCloseとなります。今後は最寄りがブリスベンになります。

## ＜今月の注目記事＞

「マクドナルドでさえも、スタッフを確保できない」(2011年5月29日 Sunday Mail 誌)  
Mt Isa という資源業界好況の恩恵を受けている街では、資源採掘会社の支払う高い給料に働き手を持っていかれてしまい、あのマクドナルドでさえも十分な働き手を確保できず、ブリスベンからスタッフを送り込んでいるということです。昨今の資源業界の好況が、こんなところにも影響をしているという記事ですが、QLD州 Bowen Basin 採掘場ではキッチンハンドの年収が85,000ドル、そこで働くシェフとなりますと年収125,000ドルプラスボーナスがもらえるということです。キッチンハンドは、大体ホスピタリティ業界を始める1年目の調理師見習いというところでしょうが、85,000ドルは他の職種と比べても高額であることをその記事は伝えています。比較対象として、教師(1年目)46,590ドル、警察官(1年目)47,507ドル、看護師(1年目)52,450ドルですから、いかに資源採掘会社で働く場合に高い給料という恩恵を受けられるかが分かります。しかし、その反面云える事はそれだけの高い給料を支払わなければ、必要な人材を得られない資源業界の抱える悩みもあります。左記の記事にもあるように、オーストラリア政府は国を挙げてこの好況資源業界をサポートするための政策を打ち出しました。この政策が今後のオーストラリアの移民事情にどのような影響を与えるか、今後が注目されます。オーストラリアで働きたいと考えている方は、都会だけではなく、地方もぜひ視野に入れることをお勧めします。

このかわら版、またはビザに関する質問、お問い合わせは



ALC ビザコンサルタント

A.L.C. AUSTRALIA PTY LIMITED

ABN: 91 053 572 311

住所: Suite 7, 155 Varsity Parade Varsity Lakes QLD 4227

電話: +61-7-5630-6505, Fax: +61-7-3319-6131

E mail: [info@alcvisa.com](mailto:info@alcvisa.com) Website: [www.alcvisa.com](http://www.alcvisa.com)